



教育ほっらいん 保護者版

令和8年9月号

発行：貝塚市教育委員会
学校教育課

拠点校方式によるブラスバンド部の活動がスタート！

～すべての中学校からブラスバンド部に入部できるようになりました～



近年、生徒数の減少に伴い、部員不足による活動の縮小や休止、廃部となる部活動が生じるなど、各学校単独で部活動を継続していくことが難しくなっています。

そこで、市は生徒の皆さんが将来にわたってスポーツや文化活動に親しむことができる環境を整えるために、休日の部活動について、令和11年度に地域が主体となって運営する「地域クラブ活動」としてスタートできるよう取組みを進めています。

その一歩として、「拠点校方式による部活動」が、9月26日(土)から二色学園ブラスバンド部においてスタートしました。

拠点校方式を実施することで、在籍校にブラスバンド部がない学校の生徒も活動に参加することが可能となり、平日に在籍校で他の部活動を行いながら、拠点校方式の活動日である休日に、ブラスバンド部の活動に参加することも可能です。

詳細については、下記のとおりです。

【拠点校方式によるブラスバンド部活動について】

実施部	貝塚市立二色学園 ブラスバンド部
対象生徒	市内中学校に通う1・2年生 (ブラスバンド部の3年生は引退しているため、 今年度は3年生は対象外となります)
活動場所	貝塚市立二色学園
活動日	原則として休日
活動開始	令和8年9月26日(土)
申込方法	在籍する学校まで。随時受け付けています。
その他	申込み前に見学することが可能です。 希望される場合は、在籍する学校へご連絡ください。



↑ 第四中学校吹奏楽部と二色学園ブラスバンド部は合同で活動しており、ジョイントフェスティバルでは一緒に演奏して、日ごろの活動の成果を披露しました。

～なかま・ゆめ・みらい～ 第24回ジョイントフェスティバル



8月29日(土)、コスモシアターにおいて、第24回ジョイントフェスティバルが開催されました。ジョイントフェスティバルは、貝塚市内の中学校と義務教育学校の文化部の生徒が日頃の活動の成果を披露し、互いの取組みから学び合うことのできる発表会です。

当日は、小ホールで展示の部、大ホールで舞台の部が行われました。

仲間とともに試行錯誤を重ねながら練習や準備に取り組んできた生徒たちの努力が、来場した方々に伝わる素晴らしい発表会となりました。



Launa Circleに いらっしゃいませんか？

学校に行きづらさを感じている児童生徒の保護者がつながって、情報や思いを共有できる場として、保護者交流会「Launa Circle」(ラウナサークル)を開催しています。

「一人で悩んでいませんか？」

「ちょっと息抜きに来ませんか？」

お話を聞くだけの参加でも大歓迎です。

交流会には、不登校の診療の専門家である近畿大学病院小児科思春期科診療部長の杉本圭相先生も参加され、参加者の皆さんと気軽に話してください。

今後は、11月10日、来年2月2日に開催の予定です。

案内チラシをtetoruにて配信いたしますので、お気軽にご参加ください。

お問い合わせは、学校教育課
「かいづかSAILEプラン」担当まで。

TEL 072-433-7113

身近な疑問や興味から始まる「探究学習」

～自ら行動して未来を切り拓く力（貝塚エージェンシー）の育成をめざして～

市は、令和8年度から子どもたちが課題を自分ごとで捉え、自ら行動して未来を切り拓く力（貝塚エージェンシー）の育成をめざしています。その中心となるのが「探究学習」です。

「探究学習」とは、身近な疑問や興味を出発点に「なぜ？」と自ら問いを立て、調べて考え、他者と対話し、さらに実際の行動や発信へとつなげて学びを深めていく一連のプロセスです。こうした体験を通して、変化の激しい時代を生き抜く主体性や協調性、創造性を育みます。今回は、「探究学習」をキーワードに、主体的な学びに果敢に挑戦している第二中学校と中央小学校の事例をご紹介します。

生徒の「やってみたい！」から始まる新しい学び

～第二中学校の「探究委員会」～



第二中学校では今年度から、従来の生徒会・委員会活動を刷新し「探究委員会」をスタートしました。

決まった役割をこなす従来の委員会と異なり、生徒自身が身近な疑問や興味をもとにテーマを設定し、主体的に取り組む新しいチャレンジです。

委員会は「自然・地域・文化・幸福・未来」の5つの分野に分かれ、環境保全、まちづくり、食文化や国際交流、健康、学校生活の改善などをテーマに活動しています。

例えば「文化探究委員会」は、「小学校のときは給食でよく食べていた味噌汁が、中学校の給食ではあまり出ない。」ということに気づき、「自分たちで美味しく味噌汁を味わいたい!」と「二中みそ」作りを始めました。

8月に味噌作り教室に参加し、現在は発酵を待っているところです。まずは「先生たちに味噌汁をふるまう」ことを目標に掲げ、将来的には「子ども食堂」をテーマにしているチームとコラボして「二中みそ」を食堂で活用してもらえたらと考えているそうです。

当初は「探究」に戸惑っていた生徒たちも「やりたいことができて楽しい!」と生き生きと活動しており、教職員からは「子どもに任せることで、自ら動く力に驚かされた。」「自ら学び行動する素晴らしい挑戦を、これからも応援していきたい。」という声があがっています。

身近な疑問から地域を深掘り!

～中央小学校6年生の探究学習～

「貝塚市に住んでいる外国の方の暮らし」をテーマに自由研究を行っている中央小学校の6年生児童3人が、調査のために市役所を訪れ、魅力づくり推進課の職員に取材を行いました。

「市内で外国の方が増えているのではないかと」という身近な疑問をきっかけにこの研究を始めた子どもたちは、最初に留学生や地域の方々へのインタビューを行いました。

さらに、生成AIを活用して集めたデータを整理・分析する中で、貝塚市で働いている外国の方が大阪府のほかの地域よりも多いことに気づき、「なぜ貝塚市には多いのだろうか?」という疑問を持ち、市役所へ取材をしたいと考えました。

子どもたちは、「外国の方と仲よく暮らせるまちにするために何が大切か」「小学生の自分たちができることは何か」ということをテーマに、今後も市内で働く外国の方への取材などを重ね、これまでの研究成果を

まとめてコンクールへ応募したいと考えているそうです。



教育に関する悩みの電話相談

【教育研究センター教育相談室】



コスモスダイヤル

フリーダイヤル

0120-222-674 ☎ 072-433-7110

月・水・木（祝日を除く） 9:15～16:45

学校生活で悩んでいることはありませんか？
困っていることはありませんか？
いじめや不登校などについて、子ども、保護者を問わず、誰でも相談できます。
コスモスダイヤルに電話してね!



虐待やヤングケアラーなど
子どもに関する相談全般
貝塚市役所子ども部子ども相談課

平日 8:45～17:15

072-433-7022

虐待や子どもの福祉
ヤングケアラーなどに関する相談
児童相談所相談専用ダイヤル

年中無休 24時間対応

0120-189-783

いじめやその他子どものSOSに
ついて、子どもや保護者の相談
24時間子供SOS相談ダイヤル

年中無休 24時間対応

0120-0-78310